

でかける準備

■出発前に

- 活動の予定を立てるために、活動を行う海岸の干満の時間を調べます。
- 活動する場所の地図を作って、活動の範囲や危ない場所を確認しておきます。
- 海での活動は、天候の影響を受けやすくなります。前日、当日の朝には十分天気予報を確認し、天候の急変に慌てないようにします。
- 天候の悪化や強風、高波が予想されているときは、活動を無理のない内容にしたり、延期・中止にすることも考えます。
- 天候の急変また地震や津波が発生した場合に備えて、緊急避難場所を確認しておきます。

■注意する生物

<魚介類>

◆毒のあるもの

- クラゲ類：カツオノエボシ、アカクラゲ、アンドンクラゲ

これらのクラゲは触手に毒を持っています。触手は伸ばすととても長いので、クラゲの体から離れたところでも刺されることがあります。砂浜に打ち上げられていても、触らないようにします。

- 魚類：エイの仲間

エイの仲間は尾びれの付け根に毒のあるトゲを持っています。砂の中に隠れていたりするので注意します。

◆その他

- 貝類：フジツボ、カメノテ、イワガキなど

殻で手足を切るおそれがあるので注意します。

<植物>

注意する植物の多くはクロマツ林の中でも見られるので、クロマツ林に入るときは注意するようにします。

◆実に毒のある植物

- ドクウツギ

実を食べると下痢をすることがあります。笠野海岸のクロマツ林で確認されています。

◆触るとかぶれる植物

- ヤマウルシ、ツタウルシ

触らなくても近づくだけで、かぶれる恐れがあります。長袖で活動するなどの注意が必要です。

◆トゲのある植物

- ハリエンジュ

長いトゲが枝についているので気をつけます。

- テリハノイバラ、サルトリイバラ

茎に小さなトゲがあります。ツル性の植物で木にまきついていたり、地上の草にからまったりしているので注意します。



●ドクウツギ



●ヤマウルシ



●ツタウルシ



●ハリエンジュ



●テリハノイバラ



●サルトリイバラ

テーマ 0 さあでかけよう!

■緊急時に備えて

◆救急箱等の用意

- 切り傷、すり傷など軽度のけがに対応する救急の薬品を用意します。また、砂や潮水が目に入ったときや、傷口を洗ったりするときのために、水をタンクで用意しておくといよいでしょう。
- 痛みや傷がひどく病院に行く場合は、被害の原因となった生き物を一緒に病院に持って行くか、形や模様などをメモして、医師に見せてください。生き物の種類が分かると、適切な治療を受けやすくなります。

◆地震が起きたら

- 地震が起きたときには、あわてずに児童を集め、できるだけ早く海岸から離れます。
- 事前に、活動する海岸に最も近い避難場所の確認をしておきます。

◆風や波が高くなったら

- 沖合に白波が立つなど、風が強くなる傾向が見られた場合には、波が高くなって水辺での活動は危険になりますので、活動の途中でも中止にすることを考えます。

◆救命胴衣(ライフジャケット)の用意

- 水に入って活動を行う場合は、救命胴衣(ライフジャケット)を用意するようにします。

◆救急連絡先の確認

●近接する総合病院

岩沼市 総合南東北病院 岩沼市里の杜1-2-5 TEL:0223-23-3151

山元町 国立宮城病院 山元町高瀬字合戦原100 TEL:0223-37-1131

●電話での相談

(財)日本中毒情報センター

動植物の毒などによる急性中毒についての電話相談

電話：ダイヤルQ2 (情報料 通話料のほかに1件につき315円)

大阪 TEL:0990-50-2499 24時間

つくば TEL:0990-52-9899 9時~21時

◆保険への加入

- 学校として活動する場合は、事前に学校が加入している保険を確認してください。

<「日本スポーツ振興センター」災害共済給付>

学校の管理下における児童生徒等の災害について災害共済給付を行う制度です。

詳しくは、独立行政法人日本スポーツ振興センターにお問い合わせください。

独立行政法人日本スポーツ振興センター 宮城県支部

仙台市青葉区上杉1-5-15日本生命仙台勾当台南ビル8階内 TEL:022-716-2106 FAX:022-264-7633

- 学校以外での活動の場合は、レクリエーション保険への加入が可能です。

レクリエーション保険は、様々な損害保険会社がサービスを提供しています。

(詳しくは、損害保険会社にお問い合わせください。以下は一般的な例です。)

<レクリエーション総合補償プラン>

- ・この保険では集合してから解散するまでの参加中の事故を補償します。
(自宅を出てから帰宅するまでという種類の保険もあります。)
- ・あらかじめ提出した名簿に記載された参加者が補償の対象となります。